



お知らせ

社会を明るくする運動

■犯罪や非行を防止し、立ち直りを支える地域のチカラ

法務省主唱の「社会を明るくする運動」が、7月を強調月間として全国一斉に展開されます。

今年で70回目を迎えるこの運動は、犯罪や非行の防止と犯罪や非行をした人たちの更

生について理解を深め、それぞれの立場において力を合わせ、安全で安心な地域社会を築くための全国的な運動です。

犯罪や非行をした人もいずれば地域に戻り、地域の一員として生活していくこととなりますので、その更生を実効あるものとするには、本人の意欲と併せ、本人を取り巻く地域社会の理解と協力が不可欠です。

保護司、更生保護女性会などが中心となり、犯罪や非行のない社会づくりの活動を展

開していきますので、ご協力をお願いいたします。

問合せ 沼田利根保護区保護司会（沼田利根更生保護サポートセンター） ☎22・0321

夏の青少年健全育成運動期間
7月15日（水）～8月31日（月）

■推進目標 県民総ぐるみで次代を担う子どもたちの健全育成に取り組みましょう

●「おぜのかみさま県民運動」を推進し、地域と家庭で子どもたちの安全・安心なインターネット利用を考えましょう

▽子どもたちを有害情報から守るために「フィルタリングの設定」と「ペアレントコントロール（保護者による制限・見守り）」が必要不可欠になります

▽家庭でスマートフォン・タブレット端末などの利用のルールを決めましょう

●ルールの例

▽利用目的や使い方を決める
▽夜〇時以降は情報通信をしない

▽悪意のあるグループをつくらない

▽個人情報や悪口を書き込まない

▽困ったときは必ず親に相談する

1001637
1001664
市民プール・利根屋内プールの使用中止

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、例年7月、8月にオープンしていた市民プール、利根屋内プールの使

▽時々、話し合っただけルールを見直す
問合せ 生涯学習課社会教育係 ☎内線3323

「サラダパークぬまた」からのお知らせ



■星野学コンテナガーデン講座
とき 7月4日（土）・23日（木）

※事前の申し込みが必要

■栗原清作品展、同時開催彩の会は11月に延期

■第25回歌の森サラダパーク
とき 7月19日（日）

主催 沼田市音楽協会代表伊藤重雄（雨天中止）

問合せ サラダパークぬまた ☎23・9301、農林課農業振興係 ☎内線5017

1009974
第50回市民体育大会・第67回市民大運動会中止

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、例年8月から9月に開催していた沼田市民体育大会、10月に実施していた沼田市民大運動会の開催を中止します。

問合せ スポーツ振興課スポーツ振興係 ☎内線3332

空間放射線量測定結果

| 測定地点 | 測定日 | 測定値 |
|-------|-----|------|
| 旧本庁舎 | 6/5 | 0.07 |
| 利南公民館 | 6/5 | 0.06 |
| 池田公民館 | 6/5 | 0.07 |
| 薄根公民館 | 6/5 | 0.07 |
| 川田公民館 | 6/5 | 0.06 |
| 白沢支所 | 6/5 | 0.05 |
| 利根支所 | 6/5 | 0.08 |

■地表100センチで測定

■測定値単位 マイクロシーベルト/時間

問合せ 環境課環境係 ☎内線3071

みんなで築こう 人権の世紀

「考えよう相手の気持ち 未来へつなげよう違いを認め合う心」

「21世紀は人権の世紀」といわれてすでに20年になりますが、依然として、物の豊かさに重きを置き、心の豊かさが大切にされない風潮、あるいは、他人への思いやりの心が希薄で、自己の権利のみを主張する傾向に至る所で見受けられます。このような状況が、さまざまな人権侵害を発生させる大きな要因の一つになっています。特に、最近では、いじめや児童虐待といった子どもに関する人権問題に加え、インターネット上の誹謗中傷が元で大切な命が失われる問題も起こっています。

人権は、私たちが幸せに暮らしていくための権利で、誰にでも平等に備わっています。しかも、私たちの日常生活の中で一番の基本となるルールであるといえます。私たちの生活の場は、家庭・地域・職場・学校などさまざまであり、それぞれの場でその時の状況に応じた判断の基準があります。その基準の中で、最優先される基本のルールとして誰もが人権の考え方を尊重するようになれば、人権が私たちの日常生活の中に「文化」として定着し、豊かで暮らしやすい社会が実現するのではないのでしょうか。

市教育委員会では、令和2年度沼田市人権教育推進方針を定め、人権尊重の精神に根ざした教育の充実、学校教育と社会教育・家庭教育の連携と啓発活動の充実に向けて取り組んでいます。まずは、自分から相手の気持ちを考え、自分との違いを素直に認めることから始めてみましょう。

問合せ 生涯学習課社会教育係 ☎内線3322